

社会福祉法人ヴィオラ

令和 8 年度 事業計画書

法人本部

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

すみれ

(特別養護老人ホームすみれ／すみれショートステイサービス)

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

つぼみ

(つぼみ／ケアホームつぼみ)

福岡県久留米市津福本町 2010 番地 1

1. 理念・品質方針

(1) 基本理念

あなたの笑顔のために・・・

あなたの大切な人と共に・・・

「最期まで自分らしく」

(2) 品質方針

地域住民を始め高齢者の安心・安全を図り、地域への理解に努め、思いやりの心を持ち、福祉介護を通じ信頼される事業をめざし、奉仕の精神で昼夜努力します。

【運営方針】

常に思いやりの心を持ち、地域との交流の中で地域社会に信頼される事業を目指します。

【方針】

施設を利用される皆様の意見と立場を尊重した真心介護を行います。

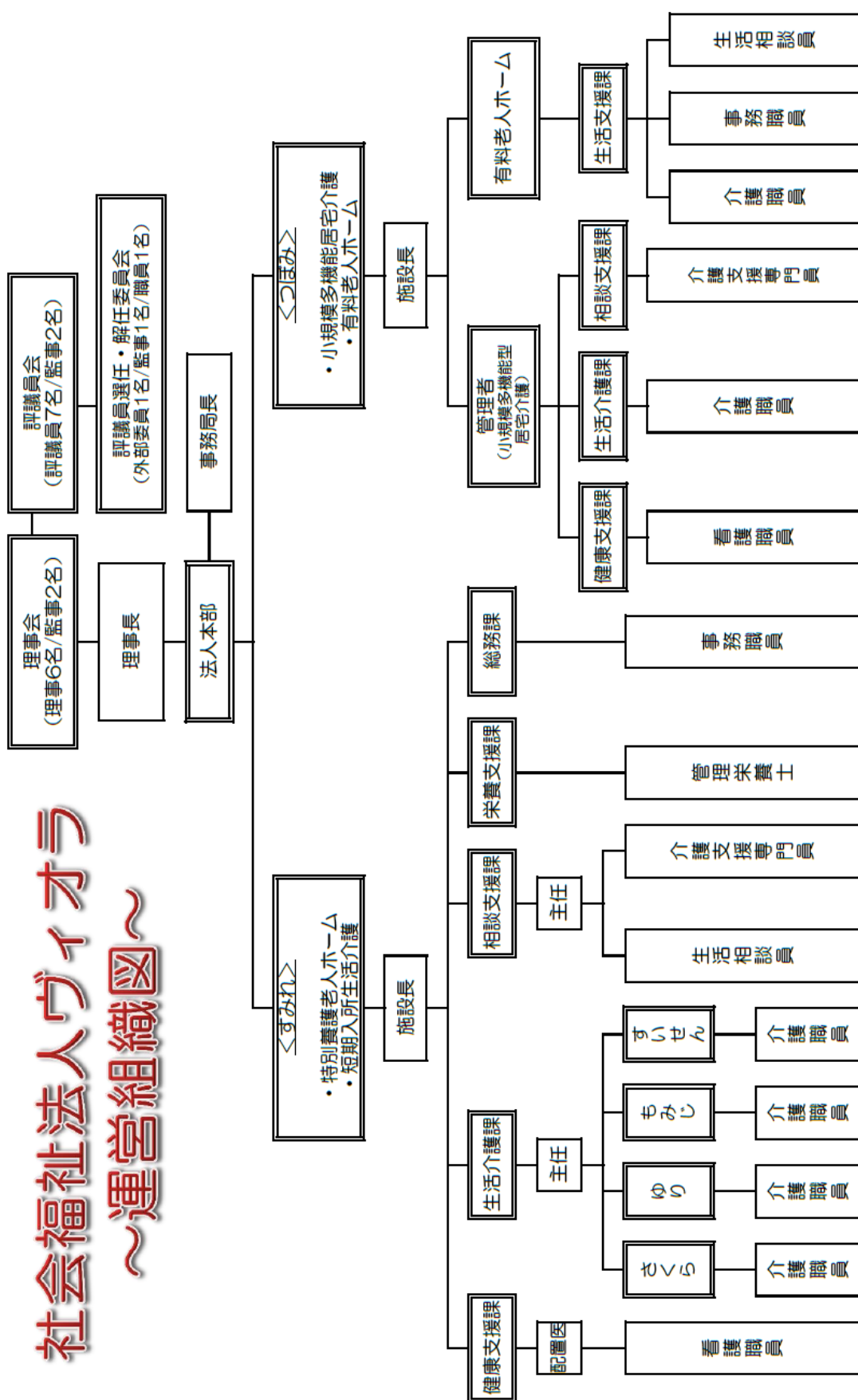
私たち職員相互が信頼・協力し合い、福祉介護の質の向上に努めます。

【私たちの使命】

ご利用様が笑顔で生活されているかを常に心がけます。

私たちの笑顔と愛情を持ってご利用様と寄り添います。

2. 社会福祉法人ヴィオラ運営組織図



3. 令和 8 年度 事業計画（法人全体）

(1) 基本方針

本法人は、社会福祉法人としての公共性・非営利性を踏まえ、関係法令及び介護保険制度の趣旨を遵守し、健全かつ透明性の高い法人運営を行うことを基本とする。

令和 8 年度は、介護人材不足や物価高騰等の経営環境を踏まえつつ、ICT 活用による業務効率化、生産性向上加算Ⅱの適正算定、人材育成の強化を通じて、安定した事業運営とサービスの質の向上を両立することを目標とする。

特に、介護システムの本格稼働、看取りケアにおける家族連携の充実、職員の学びを組織全体に還元する仕組みづくりを重点施策とする。

(2) 重点取組

- ・ 介護システムの定着と業務効率化
- ・ 生産性向上加算Ⅱの算定要件の遵守及び継続的な自己点検
- ・ 看取り・生活支援・食事の質向上
- ・ 内部・外部研修の充実と人材育成
- ・ 設備・ICT の見直しによる安全性と働きやすさの向上

(3) 重点管理項目（4つの視点）による計画

- ・ 財務
 - ・ 処遇改善加算Ⅰを全事業所で算定し、安定した収益を確保する。
 - ・ 業務効率化と給食見直しによる経費削減を図る。
- ・ 顧客サービス
 - ・ 利用者・家族との信頼関係を深め、満足度向上を目指す。
 - ・ 看取り期の情報提供、迅速な対応体制を整備する。
- ・ 業務プロセス
 - ・ 記録・情報共有の標準化、ICT 活用の徹底。
 - ・ 会議・委員会の効率化。
- ・ 学習と成長
 - ・ 職員一人 1 回以上の外部研修参加。
 - ・ 内部研修の質向上と参加率向上

4. 会議・委員会

(1) 法人全事業

会議・委員会名	開催目的	開催期日
経営会議	法人全体の連絡・調整、1/4 期決算報告	年 4 回
	理事長、施設長、管理者	
第三者委員会	第三者委員にご利用者様からの要望・苦情を報告し、事業者の評価とサービスの向上・改善の指導を仰ぐ	随時
	第三者委員、理事長、各施設長、各管理者、各苦情窓口担当者	
給食委員会	給食の嗜好調査、改善、特別食の企画、職員研修企画	月 1 回
	各施設長、管理栄養士、看護職員、介護職員、事務職員、委託業先職員	

(2) すみれ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
ユニットリーダー会議	施設全体、ユニット間での連絡・調整・サービス改善検討、記録・見守りセンサー等の見直し、職員研修企画など	月 1 回
	ユニットリーダー、介護主任、(必要に応じて、施設長、介護支援専門員、看護主任)	
サブリーダー会議	サブリーダーとしての在り方やケアに関する研修	3 ヶ月毎
	介護主任、ユニットサブリーダー	
ユニットミーティング	ユニット内での連絡・調整・サービス改善検討、職員研修など	月 1 回
	ユニット所属職員、介護主任、施設長、介護支援専門員、看護職員	
運営推進会議	すみれに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	奇数月
	施設長、施設職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、管理栄養士、看護職員、介護職員、ご利用者様、ご家族様	
入居検討委員会	入居申込者の入居の必要性を評価し、優先順位を決定する	年 2 回
	施設長、生活相談員、介護主任、看護主任、介護支援専門員、地域の方	

医療安全管理委員会	医療に係る安全管理のための事例検討、医療事故防止、職員研修企画	月1回
リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	
レク行事委員会	クラブ活動・行事の企画実施	月1回
感染症対策委員会	感染の調査・予防・監視・指導、感染症発生時の措置、職員研修企画	偶数月
美化委員会	施設内外の設え、清掃、園芸の実施・指導	
看取りケア委員会	看取りケア指針・マニュアルの見直し、看取りケアの検証・教育、職員研修企画	偶数月
防災委員会	防災訓練、点検、防災に関する指導	奇数月
身体拘束排除委員会	身体拘束廃止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	3ヶ月毎
虐待防止・接遇委員会	虐待防止の現状把握、接遇の見直し、職員研修企画	
研修委員会	職員研修の計画立案、各委員会・外部研修受講者による研修のバックアップ	3ヶ月毎
生産性向上委員会	テクノロジーや介護助手の活用も踏まえた職員の負担軽減や業務改善の検討	3ヶ月毎
褥瘡予防委員会	褥瘡予防マニュアルの見直し、褥瘡予防の実施・監督・指導、褥瘡ができた場合の措置、職員研修企画	3ヶ月毎
入浴排泄委員会	ケアに関する物品検討、入浴・排泄ケアの見直し、職員研修企画	
広報委員会	ご家族様・施設関係者・地域の方への広報誌発行、ホームページ更新	3ヶ月毎

(3) つぼみ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
運営推進会議	つぼみに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	偶数月
	管理者、職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、関係職種職員、ご利用者様、ご家族様、関係事業所職員	
職員会議	職員間での連絡・調整・サービス改善検討	月1回
	全職員	

リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	月1回
身体拘束排除・虐待防止委員会	身体拘束廃止・虐待防止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	3ヶ月毎
感染症対策委員会	感染の調査・予防・監視・指導、感染症発生時の措置、職員研修企画	3ヶ月毎
生産性向上委員会	テクノロジーや介護助手の活用も踏まえた職員の負担軽減や業務改善の検討	年2回

(4) その他

項目	開催期日
防災訓練（総合）	4月・10月
防災訓練（水害）	7月
防災訓練（緊急連絡伝達訓練）	1月
防災訓練（部分）	随時
災害訓練研修（業務継続）	11月
職員健康診断	5月・11月

5. 特別養護老人ホームすみれ（すみれショートステイサービス含む）

(1) 事業方針

介護老人福祉施設としての役割を踏まえ、関係法令及び指定基準を遵守し、入居者の尊厳を重視したケアの提供を行う。特に看取りケアについては、本人及び家族への説明と合意形成を重視し、記録を適切に整備する。

また、ICT 活用による記録・情報共有の効率化を進めることで、職員の負担軽減とケアの質向上を図る。

(2) 重点取組

- ・ 看取り家族への定期報告書作成と説明
- ・ ナースコール見直し、インカム導入検討
- ・ 給食内容見直し
- ・ 介護記録システム活用による記録効率化

(3) 4つの視点

- ・ 財務：生産性向上加算Ⅱ算定、短期入所稼働率維持
- ・ 顧客サービス：家族満足度向上、迅速なコール対応
- ・ 業務プロセス：電子記録定着、転記作業削減
- ・ 学習と成長：看取り・認知症研修参加、ICT 研修実施

(4) 行事スケジュール

月	行事名	開催内容
4 月	・ 避難訓練（地震・火災） ・ 花見ドライブ	・ 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 ・ ドライブで花見を楽しんで頂く。
5 月	菖蒲湯	入浴時に菖蒲湯を楽しんで頂く。
7 月	・ 避難訓練（水害） ・ 七夕	・ 浸水を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 ・ 短冊に願い事を書き、季節を感じて頂く。
9 月	敬老会	ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10 月	避難訓練（火災）	夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
12 月	・ クリスマス	・ クリスマスのおやつバイキングを楽しんで頂く。
1 月	初詣	新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2 月	節分	恵方巻とお菓子で節分を祝う。
3 月	ひな祭り	ちらし寿司と和菓子でひな祭りを楽しんで頂く。

この他、各ユニットにて外出レクリエーション、誕生会、おやつ作り等を実施する。

クラブ活動：（毎月）娯楽クラブ（カラオケ、映画鑑賞など）

運動クラブ（体操、ゲームなど）

6. 小規模多機能型居宅介護（つぼみ）

（1）事業方針

小規模多機能型居宅介護の制度趣旨を踏まえ、通い・訪問・泊りを柔軟に組み合わせ、利用者の在宅生活継続を支援する。利用者の状態変化や家族状況については、記録及び関係職種間の情報共有を徹底し、適正なサービス提供に努める。

（2）重点取組

- ・ 登録者 24 名の維持
- ・ 通い・訪問・泊りのバランス運用
- ・ 情報共有の徹底
- ・ 地域との関わり強化

（3）4 つの視点

- ・ 財務：登録者数維持、処遇改善加算Ⅰ算定
- ・ 顧客サービス：利用継続率向上、家族連携強化
- ・ 業務プロセス：記録一元化、ケース共有徹底
- ・ 学習と成長：認知症研修、事例検討会実施

7. ケアホームつぼみ

（1）事業方針

入居者の居住の安定と生活の質の確保を目的とし、介護保険サービスとの適切な区分を明確にした運営を行う。事故防止、緊急時対応、生活支援内容については、マニュアル及び記録に基づき説明責任を果たせる体制を整備する。

（2）重点取組

- ・ 入居率維持
- ・ 食事・生活支援の質向上
- ・ 業務標準化

（3）4 つの視点

- ・ 財務：入居率維持、給食コスト削減
- ・ 顧客サービス：生活満足度向上、事故防止
- ・ 業務プロセス：記録様式統一、マニュアル整備
- ・ 学習と成長：接遇研修、内部研修参加促進

【年間行事計画】

月	行事名	開催内容
4 月	・ 花見 ・ 避難訓練（火災）	・ 桜の花を観賞し、楽しんで頂く。 ・ 夜間帯における有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
5 月	・ ドライブ	・ ドライブを楽しんで頂く。
6 月	・ ラーメンフェスタ ・ 自治会球技大会	・ 本格的なラーメンを楽しんで頂く。 ・ 地域の方と一緒に球技大会を楽しんで頂く。
7 月	・ 避難訓練（水災） ・ 七夕まつり ・ 蓮の花見学	・ 浸水を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 ・ 短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。
8 月	・ 花火	・ 花火を楽しんで頂く。
9 月	・ 敬老会 ・ ドライブ ・ 校区運動会	・ ご利用者様の長寿のお祝いをする。 ・ 筑後川の景色を楽しんで頂く。 ・ 地域の方と一緒に運動会を楽しんで頂く。
10 月	・ 運動会 ・ 避難訓練（火災・地震）	・ 施設内で運動会を楽しんで頂く。 ・ 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
11 月	・ つぼみ祭り	・ 施設内でお祭りを開催し、ご家族や地域の方と楽しんで頂く。
12 月	・ クリスマスバイキング ・ 自治会餅つき ・ 自治会夜警	・ クリスマスバイキングとゲームなどを楽しんで頂く。 ・ 地域の方と一緒に餅つきを楽しんで頂く。 ・ 地域の方と一緒に職員がパトロールを行う。
1 月	・ 初詣 ・ 鏡開き	・ 新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2 月	・ 節分	・ 豆まきや恵方巻を楽しんで頂く。
3 月	・ ひな祭り	・ ひな祭りのお茶会を楽しんで頂く。

※ 各月ごとに誕生会を開催するほか、行事とは別にご利用される方の要望や生活を大切にしながら、ドライブや料理、様々な取組を行っていく。

8. 職員研修

福岡県社会福祉協議会、久留米市サービス事業者協議会、久留米市等が主催する研修に参加する。また、すみれ・つぼみ連携して内部研修（ZOOMと対面のハイブリッド）を実施する。

<内部研修>6月、9月、12月、3月は、すみれ/つぼみ、それぞれ単独で開催する。

	内容	担当
4月	法人理念研修 倫理・法令遵守に関する研修	理事長 施設長
5月	感染症BCPの概念や必要性、感染症（食中毒）に関する研修、感染症発生時の机上訓練	つぼみ
6月	ハラスメント、精神的ケアに関する研修	サブリーダー
7月	緊急時・事故時の対応に関する研修（AED・心肺蘇生・窒息時対応等）	外部講師
8月	身体拘束及び権利擁護・虐待防止に関する研修（基礎編）	虐待防止・接遇委員会
9月	認知症、認知症ケア、プライバシー保護に関する研修	ユニットリーダー
10月	感染症対策に関する研修、感染症発生時の机上訓練及びガウンテクニック等の実地訓練	感染症対策委員会
11月	災害BCPの概念や必要性、災害に関する研修、災害発生時の机上訓練	防災委員会
12月	事故の分析・再発防止に関する研修	リスクマネジメント委員会
1月	口腔ケアによる誤嚥・肺炎予防に関する研修	外部講師
2月	身体拘束及び権利擁護・虐待防止に関する研修（発展編）	身体拘束排除委員会
3月	看取りケア、医療に関する研修	看取りケア委員会
随時	新人教育プログラム、OJT研修、階層別研修	

<外部研修>

内容	参加人数		
	法人本部	すみれ	つぼみ
社会福祉法人役員研修	1	1	
老施協宿泊研修	1	1	
集団指導		3	1
ライフレスキュー視察研修		1	
認知症介護実践者研修		1	
認知症介護実践リーダー研修			1
ユニットケア施設管理者研修		1	
ユニットリーダー研修		1	
指導力向上研修		1	1
メンター研修		1	
新入社員スキルアップ研修		1	
高齢者虐待防止研修		2	1
身体拘束廃止に関する研修		2	1
苦情解決に関する研修		2	1
メンタルヘルス対策研修		1	1
ハラスメント研修		1	
感染症予防研修		1	1
介護技術向上研修		3	2
特定給食施設等研修会		1	
認知症対応研修		2	1
介護施設等看取り研修会		2	
医療安全対策研修会		1	
意思決定に関する研修		1	
看護に関する研修		1	

9. 数値目標（KPI）一覧

本計画は、法人全体と各事業所が同じ方向性を持ち、職員一人ひとりの行動につなげることを目指す。合わせて、数値目標（KPI）を設定し、進捗を定期的に確認・改善することで、計画の実効性を高める。以下の KPI を基に、四半期ごとに進捗確認を行い、必要に応じて取り組み内容の見直しを行う。

(1) 法人共通 KPI（令和 8 年度目標）

- ・ 処遇改善加算 I：全事業所 算定・継続
- ・ 職員外部研修参加率：100%（職員 1 人 1 回以上）
- ・ 内部研修参加率：85%以上
- ・ 離職率：前年度以下を維持

(2) 特別養護老人ホームすみれ KPI

① 稼働・運営

- ・ 平均稼働率：98.0%以上
- ・ 延入院（施設不在）日数：200 日以下
- ・ 入退居に伴う平均空床日数：3.5 日以下

② 看取りケア

- ・ 看取り実施人数：5 名以上
- ・ 施設内看取り率：60%以上
- ・ 看取り家族への定期報告書実施率：100%

③ 研修

- ・ 内部研修参加率：85%以上
- ・ 外部研修参加率：100%以上

(3) すみれショートステイサービス KPI

① 稼働

- ・ 平均稼働率：83%以上
- ・ 中長期目標：85%回復に向けた体制整備

② サービス品質

- ・ 利用者満足度：前年度以上
- ・ 苦情件数：前年度以下

③ 研修

- ・ 内部研修参加率：85%以上
- ・ 外部研修参加率：100%以上

(4) ケアホームつぼみ KPI

① 稼働

- ・ 平均稼働率：95%以上
- ・ 空室期間：前年度比短縮

- ② サービス品質
 - ・ 事故・転倒件数：前年度以下
 - ・ 食事満足度：前年度以上
- ③ 研修
 - ・ 内部研修参加率：85%以上
 - ・ 外部研修参加率 100%

(5) 小規模多機能型居宅介護（つぼみ）KPI

- ① 登録・利用
 - ・ 平均登録者数：24 名維持
 - ・ 利用継続率：前年度以上
- ② 業務運営
 - ・ 記録入力遅延件数：ゼロを目指す
- ③ 研修
 - ・ 内部研修参加率：85%以上
 - ・ 外部研修参加率：100%